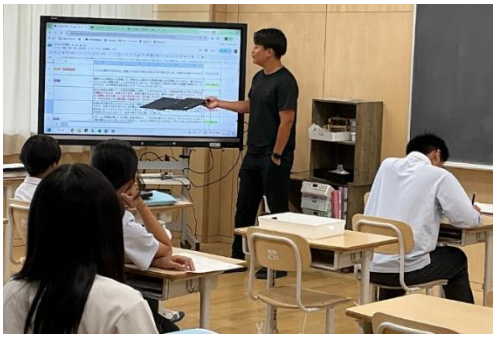
水桜通信（TM担当）

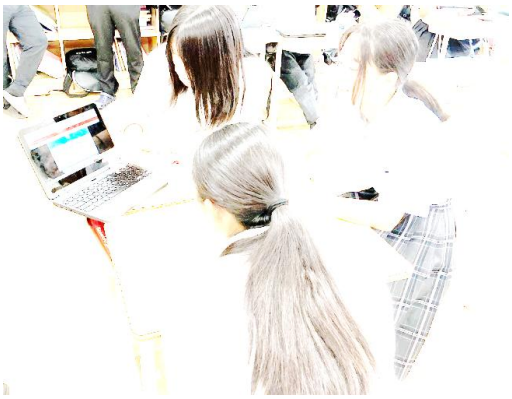
令和８年９月４日（金）

TM 担当

〇7年　数学『１次方程式』木村先生



子どもたちが主体的に学びに向けえるように様々な手立てを実践している様子がありました。
学習プリントは、課題設定⇨情報収集⇨整理分析のサイクルでわかりやすくプリントを作っていました。
はじめの課題を解決できるように、どこから取り組んでもいいようにプリントを作成していて、プリントの取り組み方も子どもたちに説明していました。
また、プリントの中にQRコードをつけていて、１次関数の解説動画がいつでも見れるようにしていました。
動画を見ながら、「なるほど」「この問題やったら・・・」と学習プリントに戻り、問題を解決する場面が見られました。



一人で学習している子も、友だちと学習している子もいました。また、場所を移動して学習している様子も見られました。
子どもたちに委ねることの難しさを感じながら、主体的な学習者の育成に先生も挑戦している姿がありました。

学習のはじめに、子どものふりかえりをまとめたものを紹介し、ふりかえりの価値付けを行う様子がありました。やらなければいけないことがたくさんの中でも、子どもの主体性を育てるための価値付けの時間を大切にしていることは、子どもたちにとって、意識して取り組んでいく上でとても大切に時間になっていたのではないかと感じました。また、どうなってほしいか共有して、みんなで同じ思いで関わっていければいいなと思います。